

平成26年度 教育委員会 経営計画書

職・氏名	経営方針	経営資源			
教育次長 近成 昌行	<p>●使命 私たち教育委員会は、教育が未来を担う人材を育成する基盤であるとの認識に立ち、「第2次瀬戸内市総合計画」に基づき、市民の期待に応えるよう教育行政を推進します。</p> <p>●基本方針 ①学校教育においては、学びの基本は授業であるとの認識のもと、授業及びそれを支える教育環境の改善を推進します。 ②社会教育においては、生涯学習の機会を提供するため学習環境を一層充実するとともに、活動拠点となる社会教育施設の整備充実及び適切な管理運営に努めます。 ③学校教育と社会教育が連携した取組として、学校、家庭、地域が一体となって学校教育を支援する「学校支援地域本部事業」の一層の充実に努めます。</p>	所管課	総務学務課・社会教育課・公民館 学校給食調理場		
		人 員	正職員	臨時職員	合計
			64人	155人	219人
		一般会計	2,374,677 千円		
		特別会計	— 千円		
		計	2,374,677 千円		
	(うち正職員人件費)	(486,493 千円)			

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
1	児童生徒の学力向上と教員の授業力向上を図るため、「体験型授業」を推進します。	市内5小学校、1中学校で公開授業をともなった研修もしくは子どもの学習意欲を向上させるためのスキルアップ研修を実施します。また、夏期休業中に連続二日間のマイスター研修を実施し、1月には講演会を実施します。	市内3小学校で著名な講師による算数、理科のモデル授業を実施しました。8月8日に牛窓東小学校で授業づくりのワークショップ研修を実施しました。8月25、26日に邑久中学校を会場にリアルサイエンスマイスター研修を実施し、32名の教員が参加しました。	リアルサイエンスの講師を迎え、牛窓北小学校では算数、裳掛小学校では理科、牛窓中学校では「海洋環境学習」のモデル授業を行いました。(小40名、中40名)特に中学校では、邑久中学校、長船中学校からも理科の先生方が参加し、共に研修を深めることができました。	青山学院大学の坪田耕三氏を招き、2月に教育講演会を開催しました。市内外から120名の先生が参加し、美和小学校6年生の児童の模擬授業を通して、教員の授業力向上に資する研修を行いました。

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
2	<p>学校における「ICT環境」の充実と教員の活用能力を高めます。</p> <p>①授業関係、校務関係の両面からICTを整備し、「ICT環境」の水準の向上を図ります。分かりやすい授業と校務の負担軽減・効率化を目指します。</p> <p>②ICT活用の教育効果を高めるため、教職員対象のICT活用研修会を計画的・段階的に実施します。</p>	<p>①プロジェクタ70台、実物投影機86台、マグネット式スクリーン91台を夏季休業中を中心に整備し、2学期から授業で活用できるようにします。また、校務支援システムを整備し、教育情報の一元管理や様式の電子化を進め、来年度より本格的に運用できるようにします。</p> <p>②教職員対象のICT活用研修を夏季休業中に3回実施します。また、ICT活用率を2学期末、3学期末に調査し、整備の効果を検証します。</p>	<p>①夏期休業中に新しいICT機器の学校ごとに順次整備を完了しました。</p> <p>②8月19、20、21日にICT活用研修会を実施し、120名の教員がタブレットPCの基本的な活用方法を研修しました。9月9日には校務支援システムの研修を実施し、32名の教員が参加しました。</p>	<p>①今年度新たに導入したタブレットPCは82.0%の教員がこれまでの授業で活用しています。また、29.2%の教員は毎日タブレットPCを授業で活用しているなど、ICT機器の活用頻度は飛躍的に向上しています。</p> <p>②10月24日に校務支援システムの研修を実施し、12名の養護教諭が参加しました。</p>	<p>①新たに整備したICT機器の有効利用を図るため、各学校においてICT機器を活用した研究授業が行われました。</p> <p>②27年度に校務支援システムの正式運用に向けて2月26日に研修会を実施し、31名の教員が参加しました。</p>
3	<p>市民の生涯学習拠点施設として「新図書館」の建設を行います。</p> <p>①新図書館整備工事 郷土資料展示機能を含めた延床面積2,300㎡の新図書館工事を実施します。蔵書収蔵冊数は約20万冊となります。</p> <p>②図書購入新図書館用図書として、約2万冊の図書を選定し、収蔵します。 (平成23年度から平成25年度までに、新図書館用図書として、約1万3千冊を購入済)</p>	<p>①平成26年7月着手し、平成27年3月末完了を目指します。</p> <p>②9月末までに、約1万冊、3月末までに残り約1万冊を選定し、収蔵します。 (内訳は、児童書約5,000冊、一般書約15,000冊とする計画)</p>	<p>①平成26年6月実施の入札が不調となったため、設計変更にかかる委託料、物価上昇分の整備工事費を補正予算要求し、8月議会で議決、11月末を目途に再入札を実施します。</p> <p>②9月末までに、約1万冊の選定を完了しました。2月末までに残り約1万冊を選定する予定です。</p>	<p>①平成26年12月5日実施の一般競争入札において「新瀬戸内市立図書館新築工事中国建設工業(株)・康愛産業(株)特定建設工事共同企業体」が落札。同月19日の議会において工事請負契約の同意が承認され、同日契約を締結しました。</p> <p>②1月末までに、約1万8000冊の選定を完了。2月末までに残り2000冊を選定する予定です。</p>	<p>①新瀬戸内市立図書館新築工事については、工程どおり基礎杭打設を終え、基礎躯体工事の掘削に着手しました。</p> <p>②3月末までに、計画していた約2万冊の選定を完了しました。</p>

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
4	<p>市民一人ひとりがスポーツ、文化、芸術活動を主体的に学ぶ生涯学習の機会を提供します。</p> <p>① 地域の生涯学習の拠点として魅力ある講座の開設や市民の主体的学習活動への支援等による公民館活動の充実を図ります。</p> <p>② 公民館が地域づくりの拠点として機能を高めるため、牛窓地域と牛窓町公民館が連携し地域の課題である地域防災の強化を図るとともに、それを支える防災リーダーの養成、コミュニティの再生につなげます。</p> <p>③ スポーツフェスティバル、健康マラソン大会等をサポートし、スポーツに親しむ機会を提供するとともに、スポーツ実践活動を通して健康に対する意識の向上を図ります。</p>	<p>①公民館の利用者数の促進 目標年間利用者数 140,000人 (平成25年度実績：138,184人)</p> <p>②牛窓町公民館の利用促進 目標年間利用者数 15,000人 (平成25年度実績：14,415人)</p> <p>③目標参加者数 フェスティバル：1,000人 マラソン大会：1,200人</p>	<p>①地域再発見ウォーキング、地元まるごと料理教室、牛窓を楽しむ講座、菊づくり講座等地域の特性を活かした事業を実施しました。 9月末の延べ利用者59,717人</p> <p>②牛窓地域づくり推進会議役員会を開催し事業内容について協議しました。 9月末の延べ利用者数6,680人</p> <p>③両イベントとも関係機関と連携し、準備を進めています。</p>	<p>①文化祭、備前長船菊花展を開催し公民館登録グループや市民の文化活動の発表の機会を提供しました。 1月末の延べ利用者数115,646人</p> <p>②牛窓地域づくり推進会議を開催し昨年の評価を踏まえて事業内容について協議し決定しました。 1月末の延べ利用者数10,036人</p> <p>③フェスティバルは台風接近により中止、マラソン大会は2月開催に向け準備中です。</p>	<p>① 音楽演奏会、ときめきチャレンジを開催し市民へ学習機会を提供しました。 3月末の延べ利用者数147,229人</p> <p>②防災リーダー養成講座・マップづくり・防災とまちづくり講演会を開催し、次年度の継続を確認しました。 3月末の延べ利用者数14,950人</p> <p>③ スポーツフェスティバルは警報発令のため中止、マラソン大会は約900人の参加がありました。</p>

	重点項目	内容	成果目標	9 月末の進捗状況	1 月末の進捗状況	3 月末の達成状況
5	<p>学校、家庭、地域が一体となって学校教育を支援する「学校支援地域本部事業」を推進します。</p>	<p>①現在活動している7校の学校支援地域本部を引き続き支援するとともに、新たに3校の学校地域支援本部を立ち上げます。</p> <p>②土曜日の教育支援体制について検討を行います。</p>	<p>①9月を目標に、行幸小学校、裳掛小学校、牛窓東小学校の学校支援地域本部を立ち上げます。</p> <p>学校、家庭、地域が連携し、地域ぐるみで子どもを育てるための学校支援体制づくりを進め、実践します。</p> <p>②今年度をかけて土曜日の教育支援活動について邑久小学校、邑久中学校の学校支援地域本部で研究、検討を行います。</p>	<p>①5月に牛窓東小学校支援地域本部が設立され、裳掛小は10月上旬、行幸小は10月下旬の設立を予定しています。設置済の本部についても、予定されている事業が実施されています。</p> <p>②土曜日支援について邑久小地域連携担当教員、邑久中コーディネーターが研修等に参加し、検討が進んでいます。</p>	<p>①牛窓東小学校、裳掛小学校につきましては協議会の設置も終了し本部事業を実施しています。行幸小学校におきましては、諸般の理由により本年度の設立を断念し、来年度の設立を目指します。</p> <p>②土曜日支援については、実施場所等の問題で平成27年度も引き続き検討することとしました。</p>	<p>①本年度は牛窓東、裳掛の2小学校について設立し、事業を実施しました。行幸小学校支援地域本部については、設立準備委員会を設置し、設立に向けて準備が整いました。</p> <p>②土曜日の教育活動支援については、実施場所、人的体制などの条件が整わず、引き続き検討していきます。</p>